



2021年9月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月7日

上場会社名 株式会社ETSホールディングス
 コード番号 1789 URL <https://ets-holdings.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 慎章
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 早川 潔
 四半期報告書提出予定日 2021年5月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東
 TEL 03(5957)7661

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第2四半期の連結業績(2020年10月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第2四半期	2,613	18.6	160	100.8	168	115.0	120	98.0
2020年9月期第2四半期	3,209	23.1	79	81.9	78	73.9	60	98.4

(注) 包括利益 2021年9月期第2四半期 120百万円 (98.0%) 2020年9月期第2四半期 60百万円 (98.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第2四半期	18.87	
2020年9月期第2四半期	9.53	

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、条件付発行可能潜在株式として取り扱われる新株予約権であり、所定の条件を満たさず希薄化効果を有していないため、記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年9月期第2四半期	4,266	2,437	57.0	382.08
2020年9月期	4,487	2,348	52.3	368.21

(参考) 自己資本 2021年9月期第2四半期 2,433百万円 2020年9月期 2,345百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期		0.00		5.00	5.00
2021年9月期		0.00			
2021年9月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年9月期の連結業績予想(2020年10月1日～2021年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,907	21.2	352	138.0	348	123.2	244	60.8	38.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年9月期2Q	6,375,284 株	2020年9月期	6,375,284 株
期末自己株式数	2021年9月期2Q	6,277 株	2020年9月期	6,277 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年9月期2Q	6,369,007 株	2020年9月期2Q	6,369,007 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的流行の影響により経済活動と個人消費が停滞し、景気は依然として厳しい状況が続いております。

建設業界におきましては、公共投資は堅調に推移した一方、民間設備投資は新型コロナウイルス感染症の影響による工事計画の先送りや取り止めの動きがあり、厳しい状況で推移しております。

このような状況の中、当社グループは積極的な受注活動とともに、原価の低減に努めてまいりました。

以上の結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の受注高は22億5百万円（前年同四半期比5.2%増）、売上高は26億1千3百万円（前年同四半期比18.6%減）となりました。

利益につきましては、売上総利益率の改善や販売費及び一般管理費の減少などにより、営業利益は1億6千万円（前年同四半期比100.8%増）、経常利益は1億6千8百万円（前年同四半期比115.0%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億2千万円（前年同四半期比98.0%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(電気工事業)

電気工事業については、当第2四半期連結累計期間の受注高は22億5百万円（前年同四半期比5.2%増）、送電線工事が順調に推移したものの繰越工事が前年同期より少なかったことにより売上高は23億1千8百万円（前年同四半期比18.4%減）、セグメント利益（営業利益）は1億2千4百万円（前年同四半期比36.1%増）となりました。

(建物管理・清掃業)

建物管理・清掃業については、厳しい価格競争の環境が継続し、当第2四半期連結累計期間の売上高は2億9千4百万円（前年同四半期比19.6%減）、管理費の削減に努めたことによりセグメント利益（営業利益）は3千5百万円（前年同四半期は1千2百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ2億2千1百万円減少し、42億6千6百万円となりました。また、負債合計は、前連結会計年度末に比べ3億1千万円減少し、18億2千8百万円となりました。純資産合計は、前連結会計年度末に比べ8千9百万円増加し、24億3千7百万円となりました。

資産の減少の主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等1億7千1百万円の増加もありましたが、現金預金3億2千6百万円及び未収消費税等1億6百万円の減少によるものであります。

負債の減少の主な要因は、工事未払金2億4千1百万円、未成工事受入金4千2百万円及び長期借入金4千3百万円の減少によるものであります。

純資産の増加の主な要因は、利益剰余金8千8百万円の増加によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ3億2千6百万円減少し、19億5千3百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況と増加・減少の主な要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、1億5千2百万円の資金減少（前年同四半期は6千万円の資金増加）となりました。この主な要因は、税金等調整前四半期純利益1億6千8百万円及び未収消費税等の減少額1億6百万円がありましたが、売上債権の増加額1億7千1百万円及び仕入債務の減少額2億2千5百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、1億1百万円の資金減少(前年同四半期は1千3百万円の資金減少)となりました。この主な要因は、定期預金の払戻による収入3億5千万円がありましたが、定期預金の預入による支出3億5千万円、長期性預金の預入れによる支出3千7百万円及び有形固定資産の取得による支出6千4百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、7千2百万円の資金減少(前年同四半期は3千2百万円の資金減少)となりました。この主な要因は、長期借入金の返済による支出4千3百万円及び配当金の支払額2千7百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想については、2020年11月13日に公表した数値から変更しておりません。

今後、新型コロナウイルス感染症の状況など、当社の業績に影響を及ぼす事象が生じ、業績予想の修正が必要となった場合は、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	2,629,772	2,303,681
受取手形・完成工事未収入金等	970,785	1,142,546
未成工事支出金	105,345	85,223
未収消費税等	137,061	30,517
その他	21,389	17,517
貸倒引当金	△23,143	△22,980
流動資産合計	3,841,210	3,556,505
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	386,037	386,037
機械・運搬具	429,781	461,281
工具器具・備品	104,509	121,790
土地	328,042	328,042
減価償却累計額及び減損損失累計額	△747,730	△769,747
有形固定資産合計	500,638	527,403
無形固定資産	2,872	2,907
投資その他の資産		
投資有価証券	50,000	50,000
長期性預金	—	37,630
繰延税金資産	59,421	57,376
その他	33,375	34,458
貸倒引当金	△151	△101
投資その他の資産合計	142,645	179,364
固定資産合計	646,156	709,674
資産合計	4,487,367	4,266,180

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	840,909	599,818
短期借入金	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	87,600	87,600
未払法人税等	31,006	55,610
未払消費税等	9,846	7,724
未成工事受入金	455,592	413,034
賞与引当金	12,670	11,982
完成工事補償引当金	760	420
その他	74,997	70,541
流動負債合計	1,713,382	1,446,733
固定負債		
長期借入金	362,500	318,700
再評価に係る繰延税金負債	6,163	6,163
退職給付に係る負債	52,719	53,928
その他	3,880	2,677
固定負債合計	425,264	381,470
負債合計	2,138,646	1,828,203
純資産の部		
株主資本		
資本金	989,669	989,669
資本剰余金	763,694	763,694
利益剰余金	769,861	858,217
自己株式	△1,940	△1,940
株主資本合計	2,521,285	2,609,641
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	△176,165	△176,165
その他の包括利益累計額合計	△176,165	△176,165
新株予約権	3,600	4,500
純資産合計	2,348,720	2,437,976
負債純資産合計	4,487,367	4,266,180

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年10月1日 至2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年10月1日 至2021年3月31日)
売上高		
完成工事高	2,843,244	2,318,953
不動産管理売上高	365,761	294,096
売上高合計	3,209,006	2,613,050
売上原価		
完成工事原価	2,429,884	1,877,177
不動産管理売上原価	281,140	205,210
売上原価合計	2,711,024	2,082,387
売上総利益		
完成工事総利益	413,360	441,776
不動産管理売上総利益	84,621	88,885
売上総利益合計	497,981	530,662
販売費及び一般管理費	418,220	370,491
営業利益	79,761	160,170
営業外収益		
受取利息	42	40
助成金収入	—	7,498
補助金収入	—	625
還付加算金	—	994
匿名組合投資利益	900	900
その他	396	1,983
営業外収益合計	1,338	12,042
営業外費用		
支払利息	2,862	4,033
その他	0	2
営業外費用合計	2,862	4,035
経常利益	78,238	168,176
税金等調整前四半期純利益	78,238	168,176
法人税、住民税及び事業税	16,678	45,930
法人税等調整額	858	2,044
法人税等合計	17,536	47,975
四半期純利益	60,701	120,201
親会社株主に帰属する四半期純利益	60,701	120,201

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	60,701	120,201
四半期包括利益	60,701	120,201
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	60,701	120,201

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年10月1日 至2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年10月1日 至2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	78,238	168,176
減価償却費	21,113	22,564
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△861	△212
賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,119	△687
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△2,978	1,209
その他の引当金の増減額(△は減少)	△1,690	△340
受取利息及び受取配当金	△42	△40
支払利息	2,862	4,033
匿名組合投資損益(△は益)	△900	△900
助成金収入	—	△7,498
補助金収入	—	△625
売上債権の増減額(△は増加)	△88,258	△171,711
未成工事支出金の増減額(△は増加)	27,625	20,121
仕入債務の増減額(△は減少)	△99,656	△225,152
未払金の増減額(△は減少)	△5,107	822
未収消費税等の増減額(△は増加)	△70,548	106,543
未払消費税等の増減額(△は減少)	△121,389	△2,121
未成工事受入金の増減額(△は減少)	259,340	△42,557
その他	79,766	△9,126
小計	74,394	△137,499
利息及び配当金の受取額	42	40
利息の支払額	△2,867	△4,023
助成金の受取額	—	9,910
補助金の受取額	—	625
法人税等の支払額	△10,939	△21,339
営業活動によるキャッシュ・フロー	60,630	△152,287
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△14,985	△64,721
無形固定資産の取得による支出	—	△582
定期預金の預入れによる支出	△250,156	△350,167
定期預金の払戻による収入	250,145	350,158
長期性預金の預入れによる支出	—	△37,630
貸付金の回収による収入	—	110
その他	1,189	1,386
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,807	△101,446
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	500,000	500,000
短期借入金の返済による支出	△500,000	△500,000
長期借入金の返済による支出	—	△43,800
新株予約権の発行による収入	3,600	900
配当金の支払額	△31,709	△27,802
リース債務の返済による支出	△3,924	△1,663
財務活動によるキャッシュ・フロー	△32,033	△72,365
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	14,788	△326,099
現金及び現金同等物の期首残高	1,831,109	2,279,613
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,845,898	1,953,514

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	電気工事業	建物管理 ・清掃業			
売上高					
外部顧客への売上高	2,843,244	365,761	3,209,006	—	3,209,006
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	375	375	△375	—
計	2,843,244	366,136	3,209,381	△375	3,209,006
セグメント利益又は損失(△)	91,817	△12,056	79,761	0	79,761

(注) 1 売上高の調整額△375千円は、セグメント利益又は損失の調整額0千円は、セグメント間取引の消去の額であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	電気工事業	建物管理 ・清掃業			
売上高					
外部顧客への売上高	2,318,953	294,096	2,613,050	—	2,613,050
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	375	375	△375	—
計	2,318,953	294,471	2,613,425	△375	2,613,050
セグメント利益	124,917	35,169	160,087	82	160,170

(注) 1 売上高の調整額△375千円、セグメント利益の調整額82千円は、セグメント間取引の消去の額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。